

2023年度 一般選抜前期日程判定基準

<美術学科>

A区分

B区分

C区分

【A 区分】

【デッサン】



2023年度 尾道市立大学芸術文化学部美術学科
一般選抜前期日程 実技検査 出題区分 A デッサン

制作時間 6 時間 (9:00~12:00・13:00~16:00)

与えられたモチーフを
鉛筆デッサンしなさい。

〈出題意図〉

石膏像の動きをとらえ、全体的な構造と量感、形態を的確に再現し、細部の描写まで観察した上で、質感の異なるモチーフとの描き分けや、空間表現など自然な印象を合わせることができているか。

〈評価基準〉

的確な構図がとれているか。全体のプロポーションが正確にとれているか。石膏像と異なるモチーフとの関係性を自然に捉え、細部の描写や質感などの印象が再現できているか。明暗が整理され、空間表現が自然であるかを総合的に評価する。

【彩色表現】



2023年度 尾道市立大学芸術文化学部美術学科
一般選抜前期日程 実技検査 出題区分 A 彩色表現

制作時間 6時間 (9:00～12:00・13:00～16:00)

与えられたモチーフを自由に組み合わせて着彩写生しなさい。

【モチーフ】

- ・ヒヤシンス（青紫）…1本
- ・ブランデーグラス…1個
- ・布（グレー）…1枚
- ・折り鶴…1個
- ・小石（白）…2個
- ・小石（黒）…5個
- ・みかん…2個
- ・はるか…1個
- ・大根…1本
- ・くるみ…3個

※ 台紙（白）は描かなくても構いません。

※ 横構図で描く場合は受験番号が右上に、縦構図で描く場合は受験番号が左上になるようにしてください。

〈出題意図〉

空間を表現できるようにモチーフを的確に配置できているか。与えられたモチーフの特性に配慮した画面構成ができているか。色や形態、質感の違いを観察した描写や自然に見える空間表現ができているか。

〈評価基準〉

画面の構成力や形態と空間のとらえ方、質感表現、色彩感覚などが、モチーフを素直に観察した上で表現できているか。また細部まで描写し、完成させる熱意があるかを総合的に評価する。

【B区分】

【デッサン】



2023年度 尾道市立大学芸術文化学部美術学科
一般選抜前期日程 実技検査 出題区分 B デッサン

問題

「自画像」を自由に表現しなさい。

条件

- ・マスクは着用したまま描くこと。
- ・画面は縦横自由です。
- ・イーゼル、椅子のセットは自由ですが、周囲の迷惑になる事はないで下さい。
- ・鏡は割ってはいけません。

制作時間

6時間 (9:00～12:00 ・ 13:00～16:00)

〈出題意図〉

デッサンを通じ、自分の内面や外面を自らの感性で探しているかを問う。

〈評価基準〉

- ・自分自身を本人の資質や感性に基づき観察できているか。
- ・描画材の特性を活かした表現ができているか。
- ・出題内容に自分の感性で向き合っているか。

【彩色表現】



2023年度 尾道市立大学芸術文化学部美術学科
一般選抜前期日程 実技検査 出題区分 B 彩色表現

問題

モチーフを自由に組み合わせて描きなさい。

モチーフ

発泡マネキンヘッド、水差し、白菜、ラシヤ紙(黒)、コピー用紙(白)、
アルミワイヤー(ゴールド)

条件

- ・マスクは着用したまま描くこと。
- ・画面は縦横自由です。
- ・モチーフの選択は自由です。
- ・イーゼル、椅子のセットは自由ですが、周囲の迷惑になる事はしないで下さい。
- ・板と箱イスは、モチーフをセットするために自由に使っても良いです。

制作時間

6時間 (9:00～12:00 ・ 13:00～16:00)

〈出題意図〉

配布物を自らの感性で捉え、彩色表現できているかを問う。

〈評価基準〉

- ・配布物を本人の資質や感性に基づき観察できているか。
- ・配布物の自由な組み合わせによって生まれる新鮮な気づき、発見が表現されているか。
- ・描画材の特性を活かした表現ができているか。
- ・出題内容に自分の感性で向き合っているか。

【C区分】

【デッサン】



2023年度 尾道市立大学芸術文化学部美術学科
一般選抜前期日程 実技検査 出題区分 C デッサン

問題

与えられたモチーフを画面構成してデッサンしなさい。

モチーフ

- ・トラピストビール
- ・こかぶ

条件

- ・ B3画用ボード全面を画面とし、用紙のタテ・ヨコは自由です。
- ・ 構成するモチーフの数は自由です。
- ・ A4のコピー用紙3枚は下書き用紙です。試験終了後は持ち帰ってください。試験終了後、画面の上下がわかるように用紙の裏側に大きく上向きの↑を書いてください。

制作時間

6時間 (9:00～12:00 ・ 13:00～16:00)

〈出題意図・評価基準〉

問題文を理解し、与えられたモチーフをよく観察した上で、構成によってモチーフの魅力的な形やイメージが引き出されているか。

【彩色表現】



2023年度 尾道市立大学芸術文化学部美術学科
一般選抜前期日程 実技検査 出題区分 C 彩色表現

問題

与えられたモチーフを画面構成して彩色表現しなさい。

モチーフ

- ・扇子
- ・ネーブルオレンジ

条件

- ・ B3画用ボード全面を画面とし、用紙のタテ・ヨコは自由です。
- ・ 構成するモチーフの数は自由です。
- ・ A4のコピー用紙3枚は下書き用紙です。試験終了後は持ち帰ってください。試験終了後、画面の上下がわかるように用紙の裏側に大きく上向きの上向き↑を書いてください。

制作時間

6時間 (9:00～12:00 ・ 13:00～16:00)

〈出題意図・評価基準〉

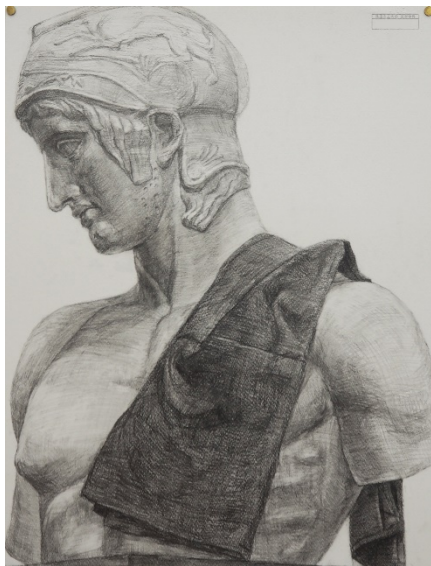
問題文を理解し、与えられたモチーフをよく観察した上で、色彩と構成によってモチーフの魅力的な形やイメージが引き出されているか。

合格者作品【前期日程】

デッサン

着彩

A区分



デッサン

着彩

B区分



デッサン

着彩

C区分

